



ごあいさつ

令和5年がスタートしました。皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。
日頃からの川辺泉田まちづくり協議会へのご理解ご協力に感謝申し上げます。
さて、ここ2年間はコロナ禍で各自治会では計画された活動が実施できずに残念な思いをされてきたことと思いますが、感染防止対策をしっかり行いできる範囲で活動を続けてきたという話も、いくつかの自治会から聞いております。

川辺泉田まちづくり協議会の各部会でも、計画どおり実施というのはなかなか難しいところがありました
が、感染防止対策を行いながら実施できたものもありますので紹介します。

1つは、『かわせんシニアくらしの便利情報(令和5年保存版)』の作成です。城下と川西の包括支援センター、川辺・泉田地区社協、川辺・泉田民生児童委員協議会等の協力を得て会議を続け完成させました。川辺・泉田の全家庭配布にしましたので、シニアの皆様にご活用いただけすると嬉しく思います。ご意見等をいただき今後は改訂版を作成していきます。

2つ目は、『スポーツ吹き矢の会』の発足です。主催は、川辺・泉田地区社協ですが、まちづくり協議会も共催しています。体験会の参加を募集するところまでいきながらコロナ禍で中止になることがありましたが、昨年11月からスタートできました。毎月第2火曜日に、防災センター2階で開催しています。参加希望者が増えた場合は用具を増やしたり、開催を月2回にすることも考えていきたいと思っています。

2つとも福祉部会の活動ですので、部会の報告を見ていただけたら…と思います。
川辺泉田まちづくり協議会は、地域の皆さんのが安心して元気に暮らし、笑顔があふれる毎日を願って活動しています。ご意見等がありましたら、防災センター2階の事務局にお気軽にお出でください。

今は、4月からの令和5年度に向け、今年度の反省と成果と課題をまとめています。 会長 田中 敏子

活動報告(令和4年度)

福祉部会

◎令和4年度を振り返って

年初よりコロナ禍により行動制限された年でしたが、今年度4つの事業を計画いたしました。

①高齢者健康対策事業

この事業は地区社協との連携により、一昨年健康維持対策として【スポーツ吹き矢】を実施する予定でしたがコロナ禍のため、昨年11月から開催いたしました。

②地域福祉活動の増進事業

この事業は各自治会内での福祉活動を推進するものですが行動制限があり、思うように進みませんでした。

③お役立ち情報誌の発行

高齢化と免許証返納等により、外出が大変な方々の生活の一助になればと計画した事業で、包括支援センター・上田市社協及び、地域の業者の皆様の協力を得て作成し、第1版は令和5年保存版として全戸配布いたしました。

④介護予防・認知症予防の推進

この事業は昨年、城南地域協議会より地域として取り組むよう提言された事項で、包括支援センター・上田市社協を中心に市健康推進課・長野県長寿社会開発センター等が実施した【つながりと健幸づくり住民パートナー養成講座】に参加して地域の意思ある方々の発掘に努めました。

◎令和5年度事業計画

本年も地区社協及び関係各機関と連携し事業の推進に努めます。